

「医療的ケア児コーディネーターとリハビリテーション専門職の協働」

実施要項

- 1 目的 丹後圏地域リハビリテーション支援センターでは、一人ひとりの状態に応じたリハビリテーションサービスが提供できる体制を目指し、地域の医療・介護・行政等の地域リハビリテーション関係者に学ぶ機会を設けている。
実践報告とグループワークを通じて地域のリハビリテーションの状況を理解し、課題解決に向けて検討することにより、関係者の連携体制の推進と関係職員の資質向上を図る。
- 2 今回のねらい ①医療的ケア児コーディネーターがリハビリテーション専門職の役割について知る
②リハビリテーション専門職が医療的ケア児コーディネーターの役割について知る
③関係者間の連携体制を推進する
- 3 主催 丹後圏地域リハビリテーション支援センター
(公益財団法人 丹後中央病院内 電話 0772-62-8301)
- 4 日時 令和2年12月18日(金) 午後2時～4時(受付:午後1時30分～)
- 5 場所 WEB開催(ビデオ会議ツール ZOOM にて配信します)
- 6 内容 1) 実践報告
「保健所の関わり」
京都府丹後保健所 保健師 麻角 昌子 氏
「病院での地域連携室、病棟看護師の関わり(仮)」
京都府立医科大学附属北部医療センター 病棟担当者
「在宅での医療的ケア児コーディネーターの関わり(仮)」
児童発達支援センターすずらん 施設長 田上 秀美 氏
「訪問看護ステーションでのリハビリテーション専門職の関わり(仮)」
宮津訪問看護ステーション 理学療法士 曾根 佳子 氏
「保育所の受け入れから入所後の保育と看護について(仮)」
吉津保育園分園(マ・ルートキッズランド) 主幹保育教諭 廣野 幹子 氏

2) グループワーク
医療的ケア児を支援する専門職の連携についての課題を整理し、
その中でリハビリテーション専門職の役割と協働について検討する。
- 7 対象者 医療的ケア児コーディネーターを中心とする医療的ケア児に関わる専門職
地域リハビリテーション関係者
- 8 申込み方法 下記 URL または添付の申込み用紙に必要事項を記入の上、FAXにてお申込み下さい。
締め切り 令和2年12月11日(金) 必着

